



今年も地域の安心と安全を守る

1月5日㊤、紀南文化会館や扇ヶ浜周辺で出初式が開催され、海に向かっての一斉放水により虹ができると、訪れた観客から歓声が上がりました。



元気に行くぞ！初泳ぎ

1月2日㊤、扇ヶ浜海水浴場で新春初泳ぎが開催されました。今年は例年にない穏やかな天候に恵まれ、参加した方々は元気よく海へ飛び込んで行きました。



アート活動を通して 交流を深める

1月15日㊤、中辺路町の旧二川小学校でアートフェスティバルがあり、オーストラリアの大学生が、地元の子供たちと墨を使った絵などの作品を作りました。



祝成人 大人への 第一歩を踏み出す

1月8日㊤、紀南文化会館で「成人の日」記念式典が開催されました。参加した632名の新成人は、振袖やスーツに身を包み、新たな決意を胸に大人への第一歩を踏み出しました。



過去の震災の教訓を 未来へ生かす

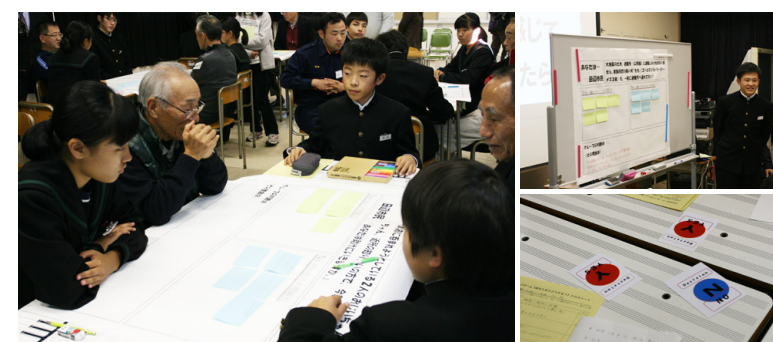
12月17日㊤、ガーデンホテルハナヨで南海トラフ広域地震防災研究プロジェクトシンポジウムが開催され、これからどのように南海トラフ地震に備えるのが話し合われました。



世界遺産追加登録を祝い、価値を語る

12月18日㊤、闘雞神社の参道横に世界遺産追加登録を記念して設置された碑の除幕式が行われました。この碑は単なる記念碑にとどまらず、闘雞神社を起点とする街なか散策の拠点となるようにとの思いが込められています。

その後、ガーデンホテルハナヨアリーナで行われた世界遺産の追加登録を記念したフォーラムには、約300名が参加。前ユネスコ事務局長の松浦晃一郎さん、世界遺産熊野本宮館名誉館長の荒俣宏さんの基調講演のほか、パネルディスカッションも行われ、追加登録の意義や今後の取組、観光振興について意見が交わされました。



ゲームで災害対応を学ぶ 「あなたならどうする？」

12月14日㊤、大塔中学校で災害対応ゲーム「クロスロード」が行われました。これは、地域と学校が連携し、防災力の向上を図るための取組で、3年生のほか、自主防災組織などから合計40名が参加。生徒たちは、「避難所への避難時に、家族同然の飼犬も連れて行くか」「津波にのまれようとしているおじいちゃん、おばあちゃんを助けに行くか」などの問いにどう判断するかを考え、グループで意見を交わしました。参加した生徒は、「災害時の対応について改めて考えさせられました。大人と議論することで様々な考え方があることを知りました」と話してくれました。